

ディーン・フジオカ × たねや
オリジナル羊羹「ディーン・フジようかん」9月19日発売決定！



和菓子製造販売を行う株式会社たねや（本社：滋賀県近江八幡市、代表取締役社長：山本昌仁、以下たねや）は、総合エンターテインメント事業を展開する株式会社アミューズ（本社：山梨県南都留郡富士河口湖町、代表取締役社長執行役員：中西 正樹、以下アミューズ）に所属のディーン・フジオカ氏とともに開発したオリジナル羊羹「ディーン・フジようかん」を9月19日に発売いたします。

・羊羹好きのディーン氏とたねやの羊羹のコラボレーション

「ディーン・フジようかん」は羊羹通で知られるディーン・フジオカ氏とのご縁から生まれたお菓子です。北海道産小豆や寒天、鈴鹿山系の水でつくる「たねや本生羊羹」とディーン氏が“創作活動の燃料”だと語るコーヒーを組合せています。コラボレーションにあたり2022年3月、滋賀県のラコリーナ近江八幡でディーン氏との対談を行いました。その中で語られたのはライブや撮影の前に羊羹を食べること、余計なものを加えないシンプルでピュアな味がお好みということでした。それはたねやがお菓子づくりで大切にしていることと同じ。



2004年から販売している水羊羹「たねや本生羊羹」も小豆の味わいを活かすために独自の製法を生み出し、今もおいしさを究めつづけています。

・たねや本生羊羹とコーヒーソースの組合せ

今回発売される「ディーン・フジオカ」は、北海道産小豆を使い、たねや独自の『本生製法』で作られた「たねや本生羊羹」にディーン氏お好みのコーヒーをあわせませます。“創作意欲の燃料”と語るインドネシア アチェ州ガヨ地区のコーヒー。

和菓子舗たねやの「たねや本生羊羹」と「アチェ州ガヨ地区のコーヒーソース」。ディーン氏とたねやがお互いに大切にしている素材を組み合わせた「ディーン・フジオカ」は食べ方にも一工夫。最初の一口で水羊羹のみずみずしさを味わったあと、別添のコーヒーソースをかけることで豊かに広がるコーヒーの風味がお楽しみいただけます。



別添のコーヒーソースをあわせる
「ディーン・フジオカ」

・ディーン氏にとってゆかりのある土地の“地図”と“国旗”がプリントされた外箱

「たねや本生羊羹」とコーヒーソースの組合せ「ディーン・フジオカ」を包む外箱には、ディーン氏がコーヒーに魅了されるきっかけとなったバンダ・アチェ (Banda Ache) の地図がプリントされている。

バンダ・アチェはディーン氏が主演を務めた映画「海を駆ける」の撮影地。それまで嫌いだったコーヒーを好きになった、ディーン氏にとってライフチェンジングで関係の深い土地。そして、ミュージシャンや俳優、映画プロデューサーなどの活動を日本、インドネシアを行き来しながら行ってきたディーン氏ならではのアイデアで、外箱にはインドネシアの国旗と日本の国旗が隠されています。



ディーン・フジオカ氏にゆかりのある
バンダ・アチェがデザインされた外箱

ディーン・フジオカ氏と今年創業 150 年を迎える和菓子舗たねや、それぞれの思いとこだわりを込めた特別な羊羹をこの機会にぜひご賞味ください。

<商品詳細>

商品名：ディーン・フジオカ

価格：6 個入 3,672 円(本体価格 3,400 円)

販売日：9 月 19 日～ ※なくなり次第終了

販売店舗：たねや日本橋三越店、たねや銀座三越店、
たねや梅田阪神店、たねやうめだ阪急店、
たねや名古屋高島屋店、[たねやオンラインショップ](https://taneya.jp/)
※予告なく変更する場合がございます。

DEAN FUJIOKA オフィシャルサイト <https://www.deanfujioka.net/>
たねやホームページ <https://taneya.jp/>



(右) ディーン・フジオカ氏と
(左) たねや社長山本昌仁

会社概要

株式会社たねや

所在地：〒523-8533 滋賀県近江八幡市北之庄町 615-1

URL：<https://taneya.jp/>

設立：1872 年（創業 150 年）



【取材に関する問い合わせ先】

たねや・クラブハリエ 統括部広報室

TEL:0748-31-3844 E-mail:press@taneya.co.jp

※取材いただける際は、事前にご連絡頂けますよう御一報お願いいたします。

